令和７年度 第４回定例(７月)教育委員会議　会議録

令和７年度第４回定例教育委員会議が、令和７年７月 24 日(木)午後２時 00 分に給食センター食育研修室に招集された。

議　事　日　程

第１ 開　会　　午後２時 00 分開会

第２ 教育長挨拶

第３ 令和７年度第３回議事録の承認　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・承認

第４ 教育長活動報告

第５　報告事項

報告１　教育委員会関係人事について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・了承

報告２　学校訪問結果について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・了承

報告３　第 60 回 北海道市町村教育委員研修会について・・・・・・・・・・・・・・了承

報告４　第２回猿払村定例村議会結果について・・・・・・・・・・・・・・・・・・了承

報告５　令和７年度生涯学習講演会について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・了承

第６ 審議事項

審議１　令和６年度猿払村教育委員会事務事業の点検及び評価について・・・・・・承認

第７　活動計画 令和７年７月 25 日(金)～令和７年８月 21 日(木)までについて・・・・ 承認

第８　協議事項

協議１　次回教育委員会議の開催について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・承認

第９　その他　なし

第 10　閉　会

午後２時 50 分閉会

議事録署名委員　原本署名済

議事録作成職員　教育次長　阿部　孝好

第４回定例(７月)教育委員会議出席者名

〔出席委員〕	教育長	松浦隆史
	教育長職務代理者	桧物誠
	委員	榛澤弘章
〔出席職員〕	教育次長	阿部孝好
	教育次長補佐	長屋篤
	給食センター所長	鈴木淳司
	教育指導員	藤田淳

○阿部教育次長：皆さんお疲れ様です。ちょっと時間より早いですが揃いましたので、これより『第４回猿払村教育委員会議』を開催させていただきます。教育長よりご挨拶いたします。

○松浦教育長　：はい。皆様、お忙しい中お疲れ様でございます。先週です、16、17日、北海道市町村教育委員研修会に行ってきたところでございます。私、初めての参加でございましたので、緊張とワクワクでいっぱいだったんですけれども、結構ですね、教育長さんに知り合いがいまして、挨拶に忙しかったかなというふうに思っております。各小学校の運動会ですけども、６月29日は浜鬼志別小と鬼志別小学校、７月６日に知来別小学校の運動会がございました。それぞれの学校、晴天のもとで実施されております。浜鬼志別小学校では桧物委員にお会いしたかなと思っております。風の強い、テントが浮き上がるような状況だったので、徒競走のスタートとゴールを入れ替えるような工夫をしていたのかなというふうに思います。保護者の車がですね、グラウンドを囲むように駐車しているのは、初めて見てびっくりしました。鬼志別小学校は車も多いんですけども、グラウンドの一部をですね、駐車場にして開放していたという形です。先生の数が多いので、PTAの手伝いっていうよりも、先生が連携プレーで準備をしていたように見えたところです。知来別小学校はですね、大漁旗が挙げられてましてですね、まさに世界に１つだけの運動会を目指して取り組んだっていうのがわかりました。各学校ですけども、本日24日、１学期終業となってございます。明日から夏休みです。学校の夏休みですけども、聞くところによりますと、少し変化しているようで私が教員だった頃、自分が小学生、中学生だった頃は夏休みの工作ですとか自由研究っていうのがですね、必ず提出みたいなことがあったんですけれども、まあ私の頃はですね、本当に夏休みの終わりぐらいになって、何を出せばいいかって、こう悩んだっていうようなところがあったんですけども、今はですね、選択性というか自分で選んでこれをやるという。自由研究を絶対やらなきゃいけないってことにはなってないようです。そして、最後にですね、今月７日ですね、近野委員が来庁されてですね、村長からの辞令を受けていただいたところでございます。教育委員互助会の方から餞別お見舞いと花をお渡ししたところでございます。近野委員の話で、(割愛）お伝えさせていただいたところでございます。では、今日の定例会議、よろしくお願いいたします。

○阿部教育次長：はい。それでは、続いて、前回の『議事録の承認』をいただきたいと思います。すいません。前から失礼します。よろしくお願いいたします。

≪各委員署名≫

○阿部教育次長：はい。ありがとうございます。それでは、4番『活動報告』です。教育長より行います。

○松浦教育長　：はい。座ったまま説明させていただきます。資料1をご覧いただければと思います。6月18日から本日までの活動報告になります。主なものだけを申し上げさせていただきます。6月の19日、鬼志別小学校の教育委員視察を行ったところです。17日と19日で2回に分けて視察を行ったんですけども、子どもたちがしっかり学んでいる姿ですとか、先生方が授業の力量を高めているっていうことも参観させていただいたところかなと思っております。6月の22日、スタルヒン杯の宗谷管内の予選が行われまして、スポーツ少年団大会であるということも含めて、教育委員会で運営を行ったところです。今の少年野球はですね、ピッチャーの投球数の制限があるということで、私はですね、その投球数カウントの役割をやらせていただきました。スタルヒン杯の代表なんですけども、枝幸と猿払の合同チームが出ることになりまして、旭川で行われました全道大会に行ってきたというようなところになっております。6月25日ですけども、定例村議会がありました。教育関係の質問がございましたので、私は答弁のデビューをしたところでございます。先生方の研修をやって欲しいというようなご意見だったものですから、ぜひそれは先生方が力をつけて子どもたちのためにということで、前向きに答弁をさせていただいたところです。6月26、27日ですけども、宗谷管内の中学校の特別支援学級の生徒さんが、猿払村で宿泊を伴う実習を行いました。バター作りですとか、イチゴの採集、雑草取り、中学校3年生は道の駅で販売の体験もしていたところです。生徒たちが就職する時にですね、猿払の体験を思い出して欲しいなっていうふうに思っていたところです。6月29日、先ほどもお話しましたけども、運動会、浜鬼別小学校、鬼志別小学校、7月6日が知来別小学校の運動会です。挨拶で、先ほどちょっとお話したので、別の角度でちょっと伝えたいことがあるんですが、PTA会長さんが運動会では挨拶をされます。その中で、私の印象に残ったのは、勝ったとか負けたとかじゃなくて、苦手であっても全力で取り組む姿を見せてほしいと、このようなことを子ども達に話されていました。もう本当に子どもたち全力で取り組む姿は輝いて見えたなっていうふうに思います。もう大変なことにもですね、諦めず挑戦するっていう逞しさが育った瞬間だなっていうふうに思って見ていたところです。だいぶ日にち飛ぶんですけども、7月19日のさるふつ観光祭りの前夜祭なんですけれども、鬼志別小学校5、6年生と浜鬼別小学校の5、6年生のよさこいが披露されています。運動会が終わった後も、観光祭りの発表に向けて練習していたところでした。霧雨が降っていたんですけども、両校の先生方も衣装準備を含めてですね、協力していただいたところを見ております。村の子どもたちがですね、ステージで躍動するっていうのは本当に素敵なことだなという風に思って見ていました。最後に、これも挨拶でも言いましたけども、本日で村内の小中学校は終業式となっています。31日間の夏休みです。先生方はですね、夏休み中に健康診断が入っている先生もいらっしゃいます。はい。以上、報告になります。

○阿部教育次長：はい。続いて『報告事項』進めさせていただきます。次第をご覧ください。まず、「教育委員会の人事」がありました。8月1日付けですけども、吉田純也、以前も給食センターに務められていた業務係主任として、また8月1日付で、吉田の異動後はそのポストは欠員となっていたんですけども、再度こちらの方に発令されてということで、8月1日から欠員が解消されて、こちらの給食センターの業務も依然人数が少ない中、かなり苦労しながら行っていたんですけども、若干緩和されるかなという

ことで喜んでいるところです。1 日付けの人事をお知らせさせていただきます。2 つ目です。「学校訪問の結果について」ということで、資料 2 番、ご覧ください。こちら 6 月 17 日と 19 日、2 日間に分けて学校を参観した概要について私の方で、本当に概要ですが、懇談した内容でしたり参加した授業などをまとめさせていただいております。最後に、特徴的な委員さんからいただいたメモの中のお言葉などを拾って、学校の方にもこちらの方をお伝えしているところです。また秋にも訪問を継続したいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。続いて、報告の 3 番になります。「第 60 回北海道市町村教育委員研修会について」ということで、こちらも私の復命書ということで資料つけさせていただきました。講話については、西岡学園札幌山手高校のグランドフェローということで、専門的な職になろうかなと思うんですけど、石垣則昭さんという方の不登校の関係の講話があったところです。昨年度も不登校の対応の講話を聞いたところだったんですが、もう不登校の児童生徒の対応というところは、もう特別なことではなく通常の事案として行う必要があるんだなということをこの講話の中でも再度確認をできたかなと思っているところです。2 ページ目にはですね、行政説明ということで、今回は、北海道教育庁の学校教育監の川端教育監からの、今北海道が取り組んでいる、市町村にお願いしているという北海道教育委員会の施策についてということで説明があったところです。この中で報道等でもあったかと思いますが、全国で北海道の教員は絡んでいない、まだ関わった全員が明らかになっていないので絡んでいないと思いたいんですけども、盗撮事案があり、その関係を受けて北海道教育委員会としても、7 月の 2 週目にかけて全校で隠しカメラがないか緊急点検をしなさいということを実施して、本村の 5 校でもまずカメラが隠されていないかというのを今日先生方にお願いして確認をしていただいたところです。発見はされませんでしたので、はい、ご安心いただきたいと思っております。そういったことで、先生方のコンプライアンス、不祥事防止というところが喫緊課題ということで、一部のそういう方のせいで一生懸命やっている先生方の信頼も失墜してしまうということで、改めて先日の校長会、教頭会の中でも、服務規律の確保について確認をさせていただいたところです。フォーラムでは、2 町の教育長からの事例発表がありました。どちらも小中一貫教育でしたり義務教育学校ということで、新たに学校作り、小中学生が共に学ぶ校舎を作って、一緒に義務教育学校として 9 年、9 か年一貫した教育を行うということで、今その学校作りを進めていますという事例発表があったところです。もう昨年も確か義務教育学校の取り組みの発表だったかなと内容としては記憶しておりますし、宗谷管内でも、稚内でしたり中頓別でしたり、幌延が今義務教育学校の整備を進めているというところで、もうスタンダード化しつつあるなというふうに講話を聞きながら思っていたところなんですけども、話を聞きながら、それが一応 3 枚目にちょっと私の所感として書かせていただいたんですけども、本村でのこの義務教育学校導入をこうイメージした時には、今の校舎の状況でしたり学校の配置でしたりというところを考えると、なかなか他の町と同様には進めていきにくい要素が多分にあるなというところを感じたところです。まだ 10 年後にはどのような話になっているかわかりませんが、当面は、今の中学校 1 校、そして小学校 4 校ありますけども、ここの中の話では、〇〇学校については〇〇の関係を、おそらく近いうちに要望として上がってくるだろうということで、今も話が伝わってきていますので、(割愛)。この体制をどのように維持していくかというところを今後考えていかなければならないかなというところを、

このフォーラムの事例発表を聞いて思ったところでありました。来年の研修会の日程もこの中で発表されておりまして7月16日、ちょうど同じ時期の同じ週の木曜日に実施されるということでお話がありましたので、ぜひみんなでまたご参加できればなというふうに考えております。はい。報告の3番を終わりたいと思います。報告の4番です。「定例村議会結果について」ということで、今回、教育委員会関連予算の補正をさせていただいた部分を、本来であれば提案前にお話できればよかったんですが、前回の教育員会議の中ではまだ要求の精査段階でしたので、ちょっと不確定な部分がありましたので、今回確定した補正予算としましてはこのような形になっております。給食センターの関係でいきますと、修繕費のほか健康診断と負担金ということで、ちょうど人員減になった部分を補うために不足する部分を予算化したんですけども、先ほどの人事の関係もありました。1名また欠員解消されるということもありましたので、この委託料は予算を使わずに済みそうかなと思っているところですけども、最後の負担金については、元々、所長と吉田2名が、重機の資格を持って自前で除雪ができる体制があったんですけども、吉田が戻ってはくるんですけども、鈴木についてはそういう資格がないということで、1名ですと常時の対応が難しいということで、所長の方にもこの重機の除雪作業ができる講習を受ける予算を計上しているところです。はい、こちらが議会の関係の報告とさせていただきたいと思います。もう1点、報告の5番になります。令和7年度「生涯学習講演会について」ということで、こちらは実施のお知らせとなります。8月21日に生涯学習講演会として、社会教育の事業として大豆生田啓友（オオマメウダヒロトモ）さんという方の講演会を実施します。内容については、子供に関係するお話ということでこのように実施をします。今まで子育て支援センターが実施する子育て講演会とは別に生涯学習講演会を実施していたんですけども、予算等々の関係で、生涯学習講演会は対象は幅広いということで、生涯学習講演会の中で、もし子育ての部分を講演会の中で取り組むのであれば一括してやってほしいということを受けまして、今回は子育ての内容になろうかと思いますが、生涯学習講演会として実施をする予定となっておりますので、もし時間が、ご都合が合いましたら、ご参加いただければということでご案内させていただきます。ここまでが報告事項となります。ご質問ありましたら、お受けしたいと思います。いかがでしょうか。大丈夫でしょうか。はい、ありがとうございます。それでは、『審議事項』ちょっとこちらの方、ボリュームが大きいので、事前に資料の方は内容ご確認いただきたいということで、資料6の17ページから事前に郵送でお送りさせていただいておりました。今回、こちらの教育委員会事務事業の点検及び評価ということで、毎年実施しております。昨年度の教育委員会の取り組みを総括、点検するということで、この中で内部評価を行った一次評価に対して教育委員さんからの2次評価をいただきたいということで実施をさせていただきたいと思います。資料6の説明をさせていただきます。まず「はじめに」ということで、この点検、評価の趣旨からの説明となります。そして、括弧3番、点検、評価の方法ということで、教育行政執行方針に基づく事務事業について、このA、B、C、D5つの指標に基づいて評価をするということで、2次評価を、教育委員さんからの評価をいただきたいということで考えております。2ページ目をお開きください。そして、この内部評価を行ったものを外部評価ということで、学識経験者に外部評価委員ということでお願いをしております。今年もこの2名の方に外部評価をお願いしたいということで考えております。2ページ目の2番目以降は、6年度の教育委

員会の運営状況について、委員名簿、教育委員会議の開催状況をまとめたものとなっております。ページを進めていただいて、4ページ目以降の下段からは、学校長会議・教頭会議ということで、学校関係の会議。そして行事その他の取り組みとしてまとめさせていただいております。6ページ目からが、社会教育関係の事業の実施状況となっております。7ページ目からは、各種委員、教育委員会に関連する各種委員の構成状況ということで、7ページ目から10ページ目までですね。で、11ページ目からは、職員の構成ということで、令和6年度の職員構成状況について記載をさせていただいております。12ページにはですね、教職員の人事異動状況ということで、転出・転入の先生方の状況を掲載させていただいております。14ページ、15ページにつきましては、教育委員会が所管する施設の利用状況の実績をまとめさせていただいております。令和6年度だけの数字ですのでちょっと分かりづらいですが、スポーツセンターですとか農村環境改善センター、多目的ホールや村営球場がかなり利用人数が伸びているというところがあります。団体の活動も活発になってきているというところの影響を受けまして、もう隙間がないぐらい、どの施設の体育館、体育施設については利用があるということをお伝えさせていただきます。図書の貸し出しについては微減ということで、前年を上回ることはできなかったんですが、やや下げ止まりというところではあるんですけども、貸し出し冊数については、昨年若干下回ったかなというところなんですけども、今までの減り幅からはちょっと収まっているような状況でしたので、こちらの拡大を目指していかなければならないかなと思っております。はい。16ページにつきましては、学校給食の実施状況ということで、昨年度の学校給食の状況をまとめさせていただいた内容となっています。全体部分の各種の報告の内容については、後ほど詳しくご覧いただければと思っております。それでは、17ページからですね令和6年度の教育委員会事務点検評価ということでご説明をさせていただきたいと思いますが、全てをお話すると、かなり時間を費やしてしまいますので、事前に内容についてはご確認いただけたかなと思いますので、A評価でしたり、Bだったり、ちょっと評価の良かった部分、かなり悪かった部分というところと、B評価の中で、かいつまんでお話をさせていただければと思います。おそらく、印刷でちょっと背景がグレーになっているところをご説明させていただきたいと思います。1番最初の「全国学力学習状況調査の結果の把握、学力向上の取り組みの実施」というところにつきましては、昨年度も結果が出た段階でお話はさせていただきましたが、昨年度の結果は例年になく良い結果だったかなということで、資料についてもご覧いただけたかなと思うんですけども、中学校については全国・全道平均を上回る結果、小学校についてはほぼ全国・全道平均と同等の結果というところが得られて、これまでの取り組みの成果が出ているのではというところが言える一方で、他の調査、これは中学3年生と小学6年生だけの調査ですので、その学年、前年度、前前年度のその学年から比較すると、昨年度の3年生、昨年度の6年生に関しては良い結果が見えていたんですが、他の全学年を対象とした別な調査の結果では低い結果も見られている学年もあり、学年差がどうしても、本村の事情としては、6年生はいいけど5年生が低いといったようなことが結構見られ、どの学校でも見られております。今年の調査結果も、もうしばらくするとお伝えできるかなと思うんですけど、今年はあまりいい結果ではないように見えているところです。はい。というところで、学力向上の取り組みについては、学校現場の授業作りの改善を日々取り組んでいただいているところですけども、教育委員会と

しても公設塾の定員を拡大しながら取り組みを強化しているところです。引き続き、基礎学力の向上は目指していきたいと考えているところです。内部評価はB評価とさせていただいたところです。このページの3段目ですね。「公設塾の管理・運営並びに児童生徒の学力向上施策の充実に向けた「子ども未来係」の設置」というところなんですけども、昨年度、この公設塾の拡充を目的として、係を分けて専門的にこちらの方を実施してもらうということで、体制を強化したところです。通常の塾に加えて、定員の増加、またレベル別のクラス編成でしたり、塾生以外も参加体験ができるイベントを実施したりということで、内容の更なる充実を図っているところです。保護者や児童生徒のアンケートからも良い評価を得られているところであります。それを維持していくというところではなく、さらに改善できるところ、内容の充実を図られるところについては目指していきたいということで、今年度は、この未来塾のプラットフォームを活用して、不登校、欠席がちの児童生徒のサポートや支援につなげていきたいということで昨年度考えていたところについて今年度はそちらの体制を整えられてはおりますが、まだ完全に不登校の子供をこちらの方で支援を実施するっていうところまでは至っておりませんが、体制について確立はできているかなというところで、実際に存在する生徒にもアプローチをなんとか繋げて支援をできればいいかなというところで考えているところです。はい、おめくりください。18ページ、最初の項目については、こちらの方だけだったかなと思います。続いて2項目目ですね。生きる力を支える豊かな心、健やかな体の育成いうところでいきますと、下段の「村への愛着を高めるふるさと教育活動の推進」というところの施策になりますが、こちらはB評価ですけども、各学校で昨年度は特に活発に村の人材を活用したり外部から講師を呼んだりいうことで、ふるさと猿払村を学ぶ事業というところが積極的に展開されたなということで評価をしているところです。また、地域の方にも積極的に見に来てくださいということのご案内もあり、1校にとどまらず何校もそのような動きが見られておりますので、良い効果が得られているのかなというところで考えているところです。今後も、教育委員会もこの学校の取り組みを支援しながら、ふるさと教育活動の推進というところで考えていきたいと思っておりますし、昨年度ご意見もあったかなと思うんですけども、中学校の職業体験の関係、みんな稚内市での職業体験を実施してというところをなんとか村で実施できないだろうかというところもあったんですけども、今年、まず役場の中で中学生が実際に職業を体験してというところを各課にも呼び掛けて、中学校の方とも相談して、今年の9月の職業体験の授業が準備されているんですけども、役場に全ての生徒がという形にはなりませんが、病院でしたり、そういった機関のところで中学生の職業体験の受け入れを実施できる予定でありますので、そちらも記載させていただきます。はい。19ページ目の給食センターの関係です。上から4番目ですね、給食センターの落成というところで、なんとか2か年工事の改築事業が、工期の延長もありましたが、当初の目標通りに3学期からの供用開始がなんとか実施をできたというところです。ここの評価にもありましたが、作業員、実際に給食を調理いただく業務員の確保がかねてから課題となっておりましたが、新しい施設になってから施設の面積がかなり広くなった関係で、動く距離でしたりそれぞれの場所での人員が必要というところで、人員の確保が大きな課題となっていたところですが、今月パートの方も1名入ることになったということで、なんとか調理員の人数については充足されつつあるかなというところであります。また、こちらの食育研修室、今日は

会議で活用させていただいておりますが、まだちょっと給食センターの本来の給食提供の業務が本稼働するまではなかなかこっちを活用した事業の展開というところがなされておりませんが、こちらも積極的に進めていきたいということで給食センターの方では考えておりますので、今後の展開に期待したいというところで考えているところです。議題には載せていなかったんですけども、人員の確保の課題というところで、教育委員会議の次第には、来月もしくは再来月に掲示をしようと思うんですけども、(割愛)ということもお伝えさせていただきます。はい。ちょうどこれで半分になりましたので、一旦ここで区切って、今説明した内容でもよろしいですし、それ以外のことでも含めて、質問、評価についてご意見を聞かせていただければと思います。いかがでしょうか。(割愛)

○桧物教育長職務代理者:(割愛)

○阿部教育次長:ここまでの評価についてはもよろしいですかね。はい。2次評価についても、一次評価の通りということで、こちらは総括させていただきたいと思います。　続いて、期待され、信頼される学校づくりの推進についての説明をさせていただきます。こちら20ページをご覧いただきたいと思います。上から、「児童生徒の安全確保のための教育や対策の推進」ということで、こちらも、委員さんからも執行方針の協議の中で、そういった自分自身を守る教育でしたり、安全確保のための教育対策の推進を施策として進めてほしいというご意見を受けまして、追加した項目となっております。災害に備えた防災の教育、1日防災学校については毎年の実施、全校での実施ということが、メニューも毎年工夫をしながら実施をできているというところがあります。また、昨年度、通学路の安全確保の点検会議というのをなんとか開催することができまして、国道、道道、そして村道の道路管理者、そして交通安全の担当の方を一堂に集めて、現場で危険箇所の確認いうことで、その対策ができるか、難しい部分については、指導も含めてどのようにしていくかというところを話し合うことができて、連携も深められたかなというところで考えております。2つ目の項目です。「教職員の働き方改革の取り組み推進」ということで、こちらちょっとD評価ということで、D評価とさせていただいた理由としては、若干全体の時間数の状況としては減っていないということで、もう頭打ち、むしろ増えている要素もあるというところで、なかなか働き方改革が目標と掲げている数値に達成できていない、後退しているというところがあります。その要因としては、新規、若手の先生がやっぱり多いというところでいくと、授業の準備、やっぱり時間がかかっているのではないかなというところでしたり、中学校の関係でいきますと、やはり部活動の関係が大きく時間を減らせられない要因となっているというところがはっきり出てきているところです。次の項目にも絡みますけども、部活動の改革を、こちらの方はもう働き方改革の視点でいきますと、なんとか進めていかないと、学校の働き方改革、中学校の先生の働き方改革は進んでいかないということで、取り組みを進めていかなければならないかなと考えているところです。飛びまして、この上から4つ目の「教職員住宅の適切な管理維持の関係」につきましては、D評価とさせていただいた要因としては、予算も大きく削られたというか、計上した予算がつかなかったというところが大きな要因ではあるんですけども、全体的に古い住宅が増えてしまいっていうところで、修繕の予算についても、本来直したい部分で計画していた部分が、設備や壊れてしまった部分、緊急的に水回りでしたり、特に暖房設備だとか止まってしまって急に直さなきゃいけないというところに予算が食われてしまって、壁ですとか本来割れているところ、外壁だとかも本当であれば直したか

ったところを後回しにして設備の修繕を行わなければいけなかったというところで、先生方で各学校から住宅委員会というのを作っているんですけども、なかなかそういう住宅環境の不満が年々ちょっと増えているなというところもあり、先生方の住環境というところでいきますとかなり良くない状況が続いてきております。こちらは年が経てば改善するものではなく、年々そういった改善箇所は増えていきますので、状況も説明しながら、予算をなんとか確保して修繕したり、または大きな部分としては改修も含めて考えていかなければならないかなということで考えているところです。最後の項目になります。社会教育・スポーツの関係となりますが、1番上から行きます。「安心で充実した生涯学習機会の提供」の項目になります。昨年度は、生涯学習講演講座、講演会を実施できなかったんですが、講座として5回ほど小さな講座を実施したというところで、また、文化作品展の開催というところで大きく昨年と異なった部分はではないんですが実施してきたところです。かねてから積極的に情報発信をしてほしいということで、昨年度の外部評価の委員さんからも強く言われた部分がありまして、昨年度中になんとか公式のinstagramを開設して、情報の発信に取り組んでいるというところをこの中でもお伝えさせていただきたいと思っております。続いての「スポーツ・文化活動団体の参加支援、個人活動も含めた日々の活動に対する支援」というとこで、こちらをA評価とさせていただいたところなんですが、補助金の制度のおかげというところもあるんですけども、昨年度、バドミントン少年団3回、剣道少年団1回、野球少年団2回、バレーボール少年団1回ということで、全道大会の出場を果たして、結果は全道大会なかなか勝ち進むことはできないんですが、そういった活動の支援に繋がっていること、また、この補助金の存在、非常に喜ばれているところです。活動の底支えになっているのではないかなというところで、各少年団には今後の中学校の部活動、地域移行については、なんとか少年団の基盤を活かして協力いただきたいというところについては一定のご理解を得られておりますので、少年団の支援というところは、今後継続して実施をしていきたいということで考えております。21ページの下から2つ目の項目になります。こちらもD評価とさせていただきましたが、「安心安全に活動できる環境整備のための各種施設の維持管理」というところでいきますと、先ほどの教職員住宅同様、教育委員会の体育施設についてもかなり老朽化に伴う不具合箇所が多々あります。競技団体の方々からは、こちらを直してほしい、あちらを直してほしいという声を寄せられるんですけども、なかなか改善ができないというところで、本当に緊急的な部分のみしか着手はできていないということで、とても不便をかけている状況にあります。どうしても村民みんなが使うという施設ではなく、野球場でいけば野球をする方しか使わない施設というところになってしまいますので、なかなか全面改修というところが、予算も大きく伴ってしまいますので、査定にあげてもなかなか通らないというところもありますが、その中では、危険な部分、実際に協議をする中で危険な部分があれば即座にそちらの方を直していきたいということで考えているんですけども、ベンチでしたりバックネットでしたり、そういった部分はなかなか直したいところが多々あるんですけども、直すことに至っていないというところもあります。ちょうど来年度からですね、長期の総合計画というものの策定になりますので、そちらの年次計画の中でぜひ体育施設の改修についても年次計画の中で着手ができるよう考えていきたいということで評価をしているところです。はい、かいつまんでの説明となりましたが、昨年度の教育委員会の事務事業の点検、評

価いうところで、以上のようにまとめさせていただいたところです。今の２つの項目の中からでも結構ですし、全体を通してでも結構ですが、いかがでしょうか。ここの部分はもう少しちょっと評価甘いんじゃないかというところもありましたら、ぜひお聞かせいただければと思いますが。やりたい気持ちはあるけどなかなかできないっていうところもちょっと苦しいところではありますね。

○桧物教育長職務代理者：D 評価になってるのは、この予算がなくて施設の修繕だとか教職員住宅の修繕ができないっていうことなんでね。教育行政だけじゃなく一般行政の方が大きく影響…、影響と言いますかね、あるのかなと思います。もう少しなんとか予算で、もらえればいいんですけれどね。

○阿部教育次長：そうですね。特に昨年度は全体の予算が圧縮されたっていうところもありましたので、本当に予算的には厳しい中だったなということで思っております。今年は予算的にはもう一律のカットというところはなかったんですけども、それでも大きな予算については先送りされているものばかりですので、あまりちょっと改善はされていないなというところですね。

○桧物教育長職務代理者：教職員住宅って、あれですかね、やっぱり民間のアパートを利用するっていうことはできない？

○阿部教育次長：しています。もう充足されていないことを見越して自分で確保されちゃう先生も数名います。教職員住宅でしたり、足りなければ公営住宅も含めて、転入する先生にこちらに入居できますということで用意はするんですけど、いや、自分で確保しましたのでということで自ら民間のアパートを契約して入られている方もいますし、以前も、本当に全く教員住宅の空きがないで、公営住宅でしたり、村の職員住宅も空きがない時に民間の方で少し貸してほしいと教育委員会からお願いをして入ってもらったっていう経過もあったんですけども、民間の住宅ももう活用しないと足りないというか、入りたくないと言われてしまう部分もありますので。これも今すぐの話にはならないと思うんですけど、この暑さで、やっぱりエアコンなんかも、家にエアコンないんですかっていう時代がおそらくやってくるのではと思います。どうしても借家だと勝手に自分の意思でエアコンつけましたっていうのもそこはちょっと厳しい部分もありますので。この暑さが今年、今年の異常気象だけであれば、去年はそうでもなかったんですけど、一昨年は８月の異常の暑さあって、昨年はさほど暑さは厳しくなかったかなって記憶してるんですけど、今年はもう６月後半からちょっと異常な暑さが始まってるなっていうのがありますので、年が進むにつれて、逆にどんどん涼しくなるってことはこの先おそらくないんだろうなっていうところはそれを踏まえて、考えていかないといけないのかなと思っています。

○桧物教育長職務代理者：先生方ってあれなんですかね、インターネット環境っていうのは自分で何か用意している？ポケット Wi-Fi かなにか？

○阿部教育次長：インターネットはそうですね、そちらの方は全然制限はしていないんですけど、自宅にインターネット引きたいということであれば、そちらの方は許可をして自前で光回線などを引いていただいています。

○桧物教育長職務代理者：自前なんですね。

○阿部教育次長：もうほとんど今、多分自宅にインターネットの環境を用意しない方はいないんじゃないかなと思います。あと、コンセントを挿すだけで使えるものもあったりはしますので。

○桧物教育長職務代理者：あと、この教職員の働き方改革の関係で、部活動により勤務時間終了後早々に退勤なかなかできない。これ当面は地域移行になったとしても土日の地域移行ということですね。

○阿部教育次長：まずは土日というところなんですけども、もう土曜日だけというか、できるんであれば平日も。もうもし受け皿が確立されて、じゃあ何々部は拓心中の部活動廃止、中学生で例えば野球をやりたい子は学校の部ではなく、そちらのクラブで野球続けてねっていうことであれば、完全に学校から離れることになるんで、元々の土日を先行してっていうのは、中学校のとしての部活動で平日は中学校で部活動、そして土曜日、日曜日の練習はクラブでというようなイメージだったかなと思うんですけど、なかなかやっぱり土曜日だけ、日曜日だけっていうことになりませんので、例えば土日だけ指導してくれる方をまずつかまえて、中学の部活動に部活動指導員っていうことで専門的にこう担っていただいてっていう方法もあったんですけども、それはちょっと現実的ではないので。どちらかというと、やはり少年団だったり、クラブができないか、クラブが作れないだろうかっていう声も現れ出してきていますので、なんとかそちらの芽を育てていきたいなと。そうすると、もう土曜日だけとかではなく、平日の活動から含めて、中学校ではなくクラブでというふうになっていくかなと思うんですけど、なかなかまだ具体はちょっと見えてはいないところですけど、なんとか進めていければなと思っています。特に評価を変えるところ。このような内容で外部評価を受けさせていただいてもよろしいですかね。

○教育委員一同：はい。

○阿部教育次長：はい、ありがとうございます。それでは、次回の教育委員会議の際に、外部評価の結果を伝えさせていただきたいと思います。ありがとうございます。それでは、資料7番、ご覧ください。『活動計画』説明させていただきます。明日からの教育委員会の関係の予定をお話しさせていただきます。明日から31日間の夏休みが始まります。夏休みの初日になるんですけども、明日、友好都市青少年交流事業に出発してきます。石川県内灘町に子供たち13人を連れて、私と長屋と松谷が引率して石川県を訪問してきます。その結果についてもぜひご報告させていただきたいと思います。明日、同じ日になりますが、午後から各学校に配置しております学校支援員を中心とした方に集まっていただいて研修会を実施する予定となっております。17時からは先生方で作っております。互助会がありますが、夏季のレクリエーションということで、ミニバレーボール大会で親睦を深めるという催しがあります。教育委員会の職員も何名か参加する予定となっております。はい。30日からスイミングスクール1、2、3、4とあります。稚内市の水夢館にバスで子ども達、希望する子供たちを乗せてスイミングスクールを実施する予定としております。このスイミングスクール1、2、3、4に合わせて、8月5日のプール送迎バス運行というところはありますが、計5回でよかったよね？確か、長屋補佐、あっていますよね。

○長屋教育次長補佐：はい。

○阿部教育次長：スクールに参加しない子どもでもバス運行ということで、希望する子どもはこのスクール、このプールに向かうバスに乗って水夢館に行けますよということでご案内をして、結構な人数の申し込みを今受けているところです。8月4日、栃木県の鹿沼市の市議会議員さんの会派で視察の申し込みがありましたので、その対応する予定となっております。公設塾未来塾の関係を視察させていただきたいということで対応することとなっております。もちろん、この日この時間に塾はやっておりませんので、説明と動画のなど見てもらいながら公設塾の取り組みを説明しようということで考えております。8月の18日から、札幌から教育大学札幌校の学生が猿払村に訪れて学習会を開催する予定としております。18、

19、20日、3日間、4日間実施する予定となっております。次回の教育委員会議の開催予定を8月21日ということで設定をさせていただきたいということ、また、この夜に生涯学習講演会が実施されるということで、活動の計画とさせていただきます。

○松浦教育長　：21日は木曜日なので、次第の方の22日は間違いですね。

○阿部教育次長：すいません。次第の表記は誤りですね。申し訳ありません。8番の協議事項は次回の教育委会議なんですけども、8月の21日の誤りです。ご予定はいかがでしたでしょうか。大丈夫そうですか。

○委員一同　　：はい。

○阿部教育次長：次回、8月21日でご案内をさせていただきたいと思います。はい。全体を通して、質問等ありましたらお受けしたいと思います。いかがでしょうか。大丈夫でしょうか。

○委員一同　　：大丈夫です。

○阿部教育次長：はい、ありがとうございます。それでは、給食センターの場所を借りたおかげで涼しくて、汗もかかずに終わることができました。ありがとうございました。

≪終了≫